昭和42年5月12日第三種郵便物認可　第１７０３０号　（日刊）

2020年（令和2年）
5月4日 みどりの日 月曜日

© 朝日学生新聞社
〒104-8433　東京都中央区築地 5-3-2　朝日新聞社新館 9 階
電話 03-3545-5223（広報）　03-3545-5222（編集）
購読申し込み 0120-415843　ウェブサイト www.asagaku.com

朝日小学生新聞

2面 CGディレクターのしごと
4面 歴史まんが　安土桃山時代
7面 ひとふでがきに挑戦
8面 まんが　八犬伝

見るみるわかる！

くらしに役立つ森のめぐみ

グラフィック・佐藤 慧祐（朝日新聞メディアプロダクション）

きょう、5月4日は「みどりの日」です。自然に親しみ、豊かな心をはぐくもうと設けられた祝日です。山や森に出かけるのは難しい時期ではありますが、森はいたるところで私たちの生活に役立っています。　（構成・八木みどり）

森を管理し、有効利用へ

日本は森林の面積が国土の約３分の２をしめる、世界でも有数の森林大国です。日本では古くから、木材を家の材料として使うなど、森と深く関わって生活してきました。しかし、外国から安い木材がたくさん輸入されるようになってくると、木を植えても、手入れされずに放置される森も出てきました。そこで、国産の木材の利用を増やすことで、森をきちんと管理していこうとの動きが広がっています。

2010年には、公共施設での木材利用をうながす法律ができました。18年６月に起きた大阪北部地震で、小学生の女の子が、コンクリートのブロック塀の下じきになって亡くなった事故があったことから、ブロック塀を木製に変える動きもあります。

木から作る固形燃料を使ったストーブや、木を細かくくだいてチップにしたものを燃やして発電する「木質バイオマス発電」もあります。エネルギーの分野でも、木材の利用は少しずつ広がっています。

人が出したＣＯ₂を吸収／自然に親しみ心に安らぎ

森には、さまざまな役割があります。たとえ都市部に暮らしていても、さまざまな形で森からのめぐみを受け取っています。

役割の一つは、地球温暖化を防ぐこと＝**図の1**。木は、地球温暖化を引き起こす温室効果ガスの一つ、二酸化炭素（CO_2）を取りこみ、酸素をはき出しています。

1人の人間が呼吸しているだけで、年間約320キロのCO_2が出ます。CO_2の吸収量は木の種類や年齢によってちがいますが、50歳のスギの木は、1年間で1本当たり約14キロのCO_2を吸収するので、1人の人間が出すCO_2を吸収するには、スギ23本が必要という計算です。

二つ目は、土砂災害を防ぐこと＝**2**。地中にはりめぐらされた木の根は、大雨などで土が流れ出すのを食い止めてくれます。

土砂災害以外にも、森は雨水を地中にたくわえ、ゆっくり外に出していくことで、洪水や、川の水がかれるのを防いでいます。地面に水がしみこんでいく間に、よごれを取りのぞくはたらきもあります＝**3**。

森の地面から蒸発していく水分は、気温の変化を和らげます。また、ちりなどの空気中のよごれをすい寄せるほか、騒音を和らげる効果もあり、人間が生活する環境を整えてくれています＝**4**。

森は動物のすみかにもなり、豊かな生態系を作っています＝**5**。木材やキノコを生産する場や、地域の伝統文化を受けつぐ場となったりします＝**6と7**。そして何より、ハイキングや森林浴などが楽しめるので、安らぎをあたえてくれる存在です＝**8**。

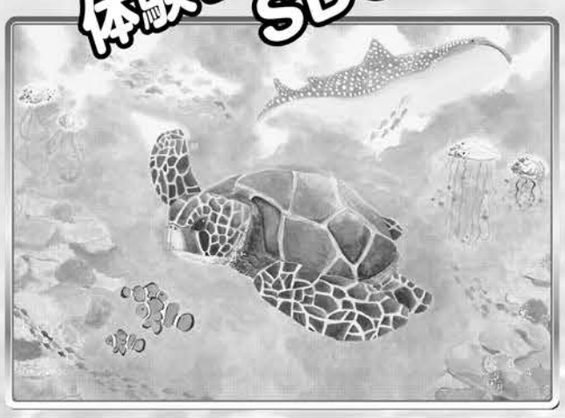
考えよう

森林の役割の中で、あなたが注目したのはどの役割ですか。理由も教えてください。

おたより送ってね　メール（asasho@asagaku.co.jp）または郵便（〒104・8433 朝日小学生新聞）で、「ジャンケンポン」係まで。名前、〒住所、電話番号、学年を忘れずに。

第39回 海とさかな 自由研究・作品コンクール

体験を通じて学ぶ SDGsも学べる



第39回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

わたしたちが毎日食べているさかな。たくさんのいのちを育てている海。
海もさかなも、わたしたちのくらしと深くつながっていますね。
コンクールのテーマは、国連がかかげる「持続可能な開発目標（SDGs）」ともつながっています。
なぜ？ どうして？ と、海やさかなの不思議や、その美しさ、魚食に目を向けて、
観察図、自由研究、絵画、絵本、作文、工作で、「表現」してみましょう。

コンクールのテーマ　海とさかなとわたしたち

●個人応募／学校・団体応募
研究部門　観察図分野　自由研究分野
創作部門　絵画分野・絵本分野　作文分野・工作分野

賞の紹介
◆最優秀賞（研究部門・創作部門）　農林水産大臣賞／文部科学大臣賞／海洋研究開発機構理事長賞／水産研究・教育機構理事長賞／日本水産学会会長賞／朝日新聞社賞／朝日学生新聞社賞／日本水産株式会社賞　各2点　計16点
◆学校・団体協力賞　50校程度

★ご応募いただいた全員に「海とさかな博士号認定証」と参加賞を贈呈します。

応募期間　応募申請登録期間　2020年5月29日(金)～9月25日(金)
作品応募受付期間　2020年5月29日(金)～10月5日(月)必着
※応募をするには、専用ホームページでの応募申請登録が必要です

入賞発表　2020年11月中～下旬に、朝日新聞、朝日小学生新聞紙上、および「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページに掲載します。

応募資格　小学生ならどなたでも応募いただけます。個人、学校、絵画教室、地域のクラブなどでの応募や、海外からの応募もお待ちしています。　自由研究で共同研究をする場合は2名までとします。

最優秀賞の入賞者には
有名テーマパーク（千葉県浦安市）へ招待
＆賞状・盾・図書カード（5万円分）贈呈!!
学校・団体協力賞は、賞状と
図書カード（2万円分）を贈呈!!（50校程度）

無料　応募ガイドの請求方法↓
応募ガイドには作品のヒントや、くわしい応募方法などがまとめられています
希望のかたは、名前、郵便番号、住所、電話番号、希望部数を記載の上、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページよりEメール、または[FAX:049-274-7815]で、応募ガイド請求係までお申し込みください。
●応募要項等、コンクールの詳細は、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページで。
●応募ガイドの請求に関するお問い合わせは、guide@umitosakana.comまでお願いします。

応募ガイドの請求＆応募申請登録は「海とさかな」自由研究・作品コンクールホームページから
海とさかな　検索
https://www.umitosakana.com
［協賛］ニッスイ

主催／朝日新聞社、朝日学生新聞社　後援／農林水産省、文部科学省、国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立研究開発法人水産研究・教育機構、公益財団法人海外子女教育振興財団、公益社団法人日本水産学会　協力／公益社団法人日本動物園水族館協会　協賛／日本水産株式会社